

## 学部・研究科教授会議事要録

日時 平成29年5月17日(水) 15:45～17:35  
場所 第一会議室  
出席者 64名(別紙出席者名簿のとおり)

[前回(4月19日開催分)議事要録(案)の確認]  
原案のとおり,承認した。

### 【審議事項】

1. 入学前既修得単位の本学科目への読替認定について(学部教授会審議事項)  
教学委員会委員長から,資料1に基づき説明があり,審議の結果,原案のとおり承認した。
2. 履修科目の登録上限超過申請について(学部教授会審議事項)  
教学委員会委員長から,資料2に基づき説明があり,審議の結果,原案のとおり承認した。
3. ティーチングアシスタント雇用計画の変更等について(研究科教授会審議事項)  
研究科長から,資料3に基づき説明があり,審議の結果,原案のとおり承認した。
4. 海技教育センターの改組及び人員配置について(研究科教授会審議事項)  
副研究科長から,資料4-1,資料4-2に基づき説明があり,審議の結果,原案のとおり承認した。
5. 大学間学術交流協定(タイプ1)及び大学間学生交流実施細則の締結について  
(学部・研究科教授会審議事項)
  - (1) 神戸大学と国立政治大学との大学間学術交流協定(タイプ1)および大学間学生交流実施細則
  - (2) 神戸大学とニコラウス・コペルニクス大学との大学間学生交流実施細則
  - (3) 神戸大学とバーゼル大学との大学間学術交流協定(タイプ1)および大学間学生交流実施細則
  - (4) 神戸大学とウーロンゴン大学との大学間学術交流協定(タイプ1)および大学間学生交流実施細則

研究科長から,資料5-1,5-2,5-3,5-4に基づき説明があり,審議の結果,原案のとおり承認した。

6. その他  
なし

### 【報告事項】

1. 学生の休学について  
教学委員会委員長から,資料6に基づき報告説明があった。
2. 平成28年度受託研究契約書等の受入状況について  
研究科長から,資料7に基づき報告説明があった。
3. 国際海事研究センター研究プロジェクトの募集について  
研究科長から,資料18に基づき説明があり,積極的に申請していただくよう依頼があった。
4. 研究科長報告
  - (1) 部局長会議報告
    - ・独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構と国立大学法人神戸大学との包括的連携協定について  
研究科長から,資料9に基づき報告説明があった。

- (2) 5号館受変電設備改修工事について  
研究科長から、資料10に基づき、改修工事に伴う停電の日程について報告説明があった。
  - (3) 新学部構想について  
研究科長から、投影資料に基づき説明があり、意見交換を行った。
5. その他.
- (1) 科研費について  
副研究科長から、科研費の早期支援プログラム及び制度の変更について報告説明があった。
  - (2) 利益相反マネジメントに係る自己申告について  
事務長から、利益相反マネジメントに係る自己申告書について、6月2日までに総務担当に提出するよう依頼があった。
  - (3) 「KUIC」の掲示板について  
事務長から、これまで「KUIC」の掲示板に掲載した通知等について、別途メールでも通知していたが、5月末でメールでの通知を終了する旨の説明があり、今後は、「KUIC」掲示板を各自で確認いただくよう依頼があった。
  - (4) 学生生協の営業時間について  
夜間営業日  
5月31日～6月7日及び7月24日～8月4日 (いずれも18時～19時の営業)

\*次回教授会は6月21日(水) 15:10～

以上

## 前期課程委員会・後期課程委員会議事要録

日 時 平成29年5月17日(水) 17:50~18:00

場 所 第一会議室

出席者 62名(別紙出席者名簿のとおり)

### 【審議事項】

1. 平成30年度博士課程前期課程推薦入試の事前審査について  
入試委員会委員長から、推薦入試で事前に行う有資格の審査について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
2. 平成29年度10月受入れ留学生(特別聴講生)について  
教学委員会委員長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
3. 指導教員の変更について  
教学委員会委員長から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
4. その他  
なし

### 【報告事項】

1. 学生の休学について  
教学委員会委員長から、資料3に基づき報告説明があった。
2. 学生の指導教員について  
教学委員会委員長から、資料4に基づき報告説明があった。
3. その他
  - ・「先端融合科学特論」の受講について  
研究科長から、「先端融合科学特論」を優先的に受講できるように例年どおり配慮するよう依頼があった。

以上